



はなのき

神坂小学校だより No.8 2024.10.24



たくさんの成功体験を通して成長する子供たち

校長 伊藤 博章

☆「全力疾走」の神坂学校運動会

前期締めくくりの行事である神坂学校運動会を10月3日に予定通り実施しました。今年度は、小中全校リレー、小学校玉入れ、小学校大玉ころがしが新種目として登場しました。6年生が玉入れを、5年生が大玉転がしを企画し、中心となって活躍できました。

運動会終了後のお昼の放送で、4年生が代表して、種目を企画した5, 6年生に感謝の思いを伝えました。放送で「せーの」のかけ声を合図に、「ありがとう!!」の感謝の声が校舎中に響き渡りました。5, 6年生は、うれしい気持ちで受け取ってくれたと思います。全力を出し切れたという満足感と笑顔がいっぱいの運動会は、前期の締めくくりとしてふさわしい行事となりました。



☆本気で学び、楽しんだ「修学旅行」

10月16, 17日に、6年生が修学旅行に行ってきました。

1日目は雨が心配されましたが、傘は一度も使わないどころか、時折日差しを感じながら見学できました。2日目は暑いぐらいの好天気の中での見学でした。1, 2年生が6年生全員と引率職員分にテルテル坊主を作り、出発前日に渡してくれましたが、そのおかげです。御利益満載のありがたいお守りでした。

見学先はどこも、まっすぐ歩くことすら難しかったり、少し目を離すとはぐれてしまいそうなほど、観光客で混雑していました。そんな中でしたが、法隆寺の金堂や夢殿の中を見ることができたり、東大寺の柱ぐりや清水寺の音羽の滝での水汲みを長時間並ぶことなく体験できたりと、奇跡的なくらい順調に動くことができました。全員が時間を守って行動できたことが、その奇跡を生み出したと感ずるほどでした。

全員が、本気で学び、本気で楽しめた2日間でした。添乗員さんが、「見学の間、よく歩きよく話を聞いてメモしていたね。誰一人として「疲れた、もういやだ」という言葉を言わなかったことに感心したよ。私はあなたたちのガイドができて、楽しかったし嬉しかったです。ありがとう。」と話してくれました。最高の褒め言葉をいただき、6年生の子供たちを誇りに感じる修学旅行でした。



☆神坂小の伝統芸能「三味線演奏」を披露

10月20日に、岐阜県学校保健研究大会が東美濃ふれあいセンターで開催され、そのアトラクションで神坂小学校の5, 6年生が三味線演奏を披露しました。岐阜県下の学校保健関係者が一堂に会する大きな大会でした。子供たちの凜とした姿勢と響く声、力強いバチさばきによる音色が参加者を魅了していました。

令和8年度の統合を前に、貴重な機会をいただき、子供たちは力強く堂々と演奏することができました。聴いていただいた方々の大きな拍手が、子供たちのこれからの大きな自信につながることを願っています。

